

学校だより 「花里の子」

令和7年度 第1号（令和7年4月9日）

伊丹市立花里小学校長 小木曾 笑子

ご入学、ご進級おめでとうございます!!

春休み中に、校庭の桜が河津桜からソメイヨシノに移り変わりました。
今年は桜が満開の始業式、入学式を迎えることができました。

4月7日、春休みに、しっかりと充電した子どもたちが元気に登校してきました。今年度から、始業式の朝は「体育館に集合」と変更になりましたが大きな混乱も無く、始業式が始まるまで静かに待つことができました。一つ学年が上がった子どもたちの「やる気」の表れと感じました。

始業式に先立って着任式を行い、今年度着任された7名の先生方を紹介しました。その後、2人の転入生を紹介しました。始業式では、絵本『おおきくなったら きみはなんになる』（藤本ともひこ：文、村上康成：絵、講談社）を紹介し、昨年度末に決定した「笑顔いっぱい、やさしさいっぱい、チャレンジいっぱい」という目標達成に向けて頑張ってもらいたいと伝えました。

8日の入学式は、6年生も出席して行われました。68名の新入生を迎え、全校児童427名が揃いました。1年生が周りの友だちを見て、自分にできることを精一杯頑張っている姿をとってもかわいらしく思いました。一方で、1年生の様子を温かく見守る6年生の姿。最高学年としての責任を感じているようでした。子どもたちの姿に本校らしい温かさを感じる入学式でした。1年生には、「笑顔いっぱい、やさしさいっぱい、チャレンジいっぱい」の花里小学校にするために、「は」「な」「さ」「と」を頑張りましょうと伝えました。6年生のサポートのもと、力いっぱい頑張ってくれることでしょう。

花里の子の幸せのために、保護者の皆様、地域の皆様と学校がONE HANASATOとなって子どもたちの協育に取り組むたいと考えます。教職員一同、愛情と情熱を持って子どもたちと向き合ってまいります。どうぞ、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



は 話をしっかり聴く子

な 何にでもチャレンジする子

さ さいごまでがんばる子

と 友だちと仲よくする子



スポーツクラブ21はなさとより
お祝いの花をいただきました。
ありがとうございました。

